

satokai-farm おれぜんつ☆=

ジ〜ン (zine) な店 (shop)

プロフィール〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜



すず木ゆみ

すず木ゆみ

展示『spectrum、』7月16日（金）～20日（水）「高円寺pocke」で開催中。

https://www.instagram.com/_suzuyu/

ジ〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜ン

・「Know oneself」

インタビュー〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

ー「Know oneself」ってどんなZINE？

今年入ってからタバコやめたんだけど、吸っていた時はアメスピのオレンジのケースがすごく好きで集めていたんだよね。それが台所の収納スペースにいっぱいあってどう処分しようかと思った時に、「何か形に残るものにしたい」と思い立ったのがまず最初のきっかけかな。去年（2021年）から1年間、「自分を知る」ということをテーマにインスタに月1で写真と文章を投稿するようになっていたから、それをまとめたZINEをタバコケースを使って作ろうと思った。全140ページ。ケースに書かれているタバコの注意書きに似せた文字は、「今の僕はこう思ってるよ」という未来の自分へのメッセージ。他の人から見たら個人的すぎるけど、これを見た人が自分の記憶を重ねて、何か感じるものがあれば嬉しいと思う。

—なぜZINEにしようと思った？

1番最初に作ったZINEが「image」っていうやつだったんだけど、そのZINEを作るにあたってこれまで撮った写真を初めてちゃんと見返した。その時、写真一枚一枚が全部「自分に当てた手紙」だと思ったんだよね。仕事を辞めてから自分の手で何かを作るってことをしばらくしてこなかったけど、ZINEをきっかけに、写真を撮ることは「自分自身を振り返るための行為」で、自分にとっての「自慰行為（自分を癒す行為）」だったことに気づいた。そして同時に、仕事を始めてからそれが自分の中になくなっていくことにも気づいたんだよね。仕事に追われすぎてて忘れてたんだと思う。自分にとっての写真は、どこまでいっても「自分自身を確かめる行為」でしかなくて、他の人に還元できるものだとは思ってない。だけど、どこかで「僕と同じ気持ちの人はいないかな」と思ってるし、作るZINEはその人に向けての手紙だったりもする。他の人にとっては「なんでわざわざ」と思われるかもしれないけど、これがあるからこそ自分は自分でいられる。不器用でも評価されなくても、何か残したいと思う。

—自分にとってZINEとは？

ZINEは自分にとって「アルバム」に近いかも。タイムカプセルみたいな。10年後の自分に見て欲しいな、と思って作ってる。思えばずっと、未来の自分を意識して創作をしている感覚がある。でも、そうやって作ったものを自分じゃないだれかが持ってたら面白いな、みたいな（笑）

